

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

潤いのある教育環境を整備し、わかって楽しい「よい授業」を実践する

＜本年度の学力向上策＞

- 1 潤いのある教育環境
 - ・ユニバーサルデザインによる教室環境整備
 - ・教職員も共に行う清掃活動
 - ・施設設備の安全管理
- 2 わかって楽しい「よい授業」
 - ・学習規律・学習ルール「大久保学園のルール」の確立
 - ・学ぶ意欲と基礎学力の向上を目指した授業の工夫
 - ・ICTを活用した授業実践
 - ・「グローバル・スタディ」による「モジュール学習」
 - ・豊かな心と実践力を育む「道徳の授業」
 - ・一人ひとりの習熟に合わせた「コース別学習」「T・T (ティーム・ティーチング)」
 - ・国語力の向上を目指す「朝読書」「暗唱大会」
 - ・小・中一貫教育の推進「大久保学園」
 - ・体験的活動の重視「校外学習」「社会科見学」

＜本年度の振り返り＞

- ・年間を通じてわかって楽しい「よい授業」を実践した結果、さいたま市学習状況調査において、国語科の「読むこと」や算数科の「数量関係」などの正答率の向上につながった。
- ・ユニバーサルデザインによる教室環境整備やICTを活用した授業実践、一人ひとりの習熟に合わせた学習形態の工夫により、児童の学習に対する関心・意欲等を向上させることができた。
- ・道徳科の校内研修を充実させ、11月のさいたま市教育研究会研修大会において、子どもたちが生き生きと授業に取り組む姿を公開することができた。
- ・国語科や算数科における基礎・基本の学習内容を定着させるために、学年や教科に応じて学習内容や学習形態をさらに工夫していく必要がある。
- ・学校評価の保護者や児童の集計結果を踏まえ、今後もより一層保護者や地域との連携を図っていく必要がある。